

# 総務文教常任委員会審査・先進地視察報告

## 総務文教

### 高尾小学校屋内運動場・ 教室棟大規模改修へ

一般会計補正予算・条例について審査を行い、原案の通り可決としました。

#### 主な歳入

#### 主な歳入

【町債】 1億4千270万円

【繰入金】 8千843万円

#### 主な歳出

【高尾小学校大規模改修事業】  
屋内運動場及び教室棟整備 9千630万円

【消防団訓練用備品整備費】  
消防団員訓練用人工芝購入費 541万円

【学校施設整備費】  
横田中学校技術教室棟耐震診断業務委託 250万円

## 視察報告

### 高校魅力化、 公営塾の運営 島根県海士町

島根県海士町は隠岐島前にある人口約2千400人の町です。

町長ら割、職員平均22%の賃金カットで財源を捻出する方、結婚・出産祝

い金や不妊治療助成、独自の冷凍技術やさざえカレ、隠岐牛、岩がき、天然塩等のブランド化で産業振興を行い、185人雇用創出、310人のターナー者が移住するなど全国各地の注目を集めています。

海士町には隠岐島前高校があり、隠岐島前3町村で唯一の高校です。全校生徒は105名、教職員数は16名。入学者数は、H9年

の77名からH20年に28名と激減し、「高校の存続は、島の存続に直結する」との危機感のもと魅力化が定義されました。

その声は悲痛なものでした。

「島前高校がなくなったり、島に住んでられません。本土に出て、そこで仕事を見つけて、子どもたちを高校に通わせませう。」

「高校があると聴いて家族でターナーしてきたのに、うちの子が大きくなつたときには高校がないかもなんて、詐欺じゃないですか」

「離島に生まれた子はなぜ、これだけの教育ハンディを受けることになるのか？」

まず、島全体を一つの教育機関と位置づけ、地域づくりを担うリーダー育成を目指す「地域創造コース」と少人数指導で難関大学の進学にも対応する「特別進学コース」が創設されました。

また、島前高校の魅力化に向けて、大学進学希望の生徒のニーズに

ために高校と連携した公営塾「隠岐国学習センター」を設立。大手予備校やハーバード大学進学塾などでの指導歴を持つ経験豊富な講師や、生きる力や起業家教育に関する特別授業を全国で展開してきた指導者を採用しました。H23の卒業生の3割が国立大学へ合格するなど進学実績も伸びています。

公営塾は民家を改造し、午後6時から11時まで学べる体制で、4名の専属スタッフのもと30名の生徒が学んでいます。

「特別進学コース」が創設されました。

また、島前高校の魅力化に向けて、大学進学希望の生徒のニーズに

ために高校と連携した公営塾「隠岐国学習センター」を設立。大手予備校やハーバード大学進学塾などでの指導歴を持つ経験豊富な講師や、生きる力や起業家教育に関する特別授業を全国で展開してきた指導者を採用しました。H23の卒業生の3割が国立大学へ合格するなど進学実績も伸びています。

は、今年度受験者が定員を上回り、来年度高校募集定員が1クラス増となる奇跡を成し遂げています。

町、高校、議会、PTAが体となった高校づくりは本町においても、非常に参考となるものであり、同様の課題を抱える横田高校でも魅力化について、取り組んでいきたいと思っています。

